

農村工学技術研修の開催

技術移転部技術研修室

1. 農村工学基礎技術研修（第2回）の実施

10月14日（火）～12月10日（水）の期間、参加人数30名（国）で実施しました。

本研修は地方農政局等に採用された入省2～3年目程度の職員を対象として、農村工学に関する基礎学力、基礎技術、基礎知識を習得し、農業農村整備事業に携わる若手職員としての資質向上を図ることを目的として実施しています。

約2か月（8週間）の研修期間のうち、座学はオンライン研修（3週間）とし、実習・演習は集合研修（5週間）のハイブリッド形式で実施しました。

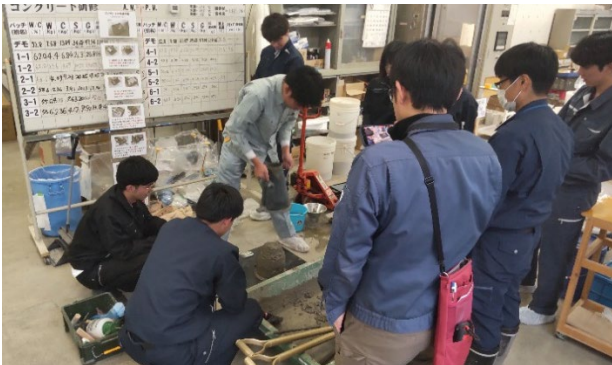
研修では、数学、水理学、土質力学、構造力学、鉄筋コンクリートの設計などの座学に加え、水理実験・土質試験・コンクリート試験・測量の各種実習、擁壁・開水路・管水路の設計演習、施設見学などの現地研修を行いました。



水理実験実習（レイノルズ数の測定）



土質試験実習（締固め試験）



コンクリート試験実習（スランプ試験）



コンクリート試験実習（曲げ強度試験）



測量実習（ポール横断測量）



施設見学（地質標本館）